

令和元年度

第2次五島市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進捗状況について

五島市は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、第2次五島市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定し、五島市役所及びその他市の施設から排出される温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

以下に、令和元年度の第2次五島市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進捗状況を公表します。

1 温室効果ガス総排出量の比較

令和元年度温室効果ガス総排出量は、基準年度（平成26年度）と比較して約34.36%減少しました。

	排出量 (t-CO ₂)	減少率 (%)
基準年度(平成26年度)	21,823.8	—
算定年度(令和元年度)	14,326.2	34.36
目標年度(令和12年度)	13,211.0	39.47

※小数点第3位四捨五入

2 電気・エネルギー使用量の比較

	基準年度 (平成26年度)	算定年度 (令和元年度)	増減量	増減率 (%)
電気使用量 (kWh)	20,213,166.2	17,484,384.0	-2,728,782.2	-13.50
A重油使用量 (L)	947,820.0	676,572.2	-271,247.8	-28.62
LPG使用量 (kg)	40,128.8	32,299.9	-7,828.9	-19.51
灯油使用量 (L)	313,310.3	330,931.0	17,620.7	5.62
ガソリン使用量 (L)	122,107.3	118,223.2	-3,884.1	-3.18
軽油使用量 (L)	67,158.8	117,798.3	50,639.5	75.40

3 温室効果ガス総排出量増減の主な理由

【基準年度と比較して減少した要因】

- ・新焼却施設が供用開始となったことで、焼却施設に使用する燃料・電気量の使用量が減少したことによるもの。
- ・大規模施設等について、電力会社を変更したことに伴いCO₂排出係数※の違いにより減少したことによるもの。

※ 電気の供給1kWhあたりどれだけのCO₂を排出しているかを示す数値